

第1章 アクションプランの概要

第1節 □ アクションプランの趣旨

1 策定の趣旨

「元気とやま創造計画」では、県民の視点に立って目指すべき将来像を描き、その実現を図るために55の政策とその目標を設定しています。さらに、これらの「政策目標」を達成するための「取組みの基本方向」や「重点施策」を示すとともに、「県民等に期待する主な役割」を記載し、県と県民、NPO等が力を合わせてその目標に取り組むことを明示しています。

このアクションプランは、「元気とやま創造計画」で設定した「政策目標」を着実に達成するための具体的な手段である県が取り組む「事業」のうち主なものを、政策、重点施策ごとに体系的に整理し示すものです。

2 目標年次

平成23年度を目標年次とします。

(なお、「元気とやま創造計画」は、平成27年度を目標年次としています。)

3 アクションプランの推進にあたって

アクションプランに盛り込まれた事業が、政策目標の達成に向けしっかりと進められているかという観点から毎年度検証し、その結果をふまえて事業の新規立案や取捨選択・改善を検討し、次年度の予算に反映させていきます。

本県財政については、極めて厳しい状況にあり、多額の構造的な財源不足が生じています。また、平成19年度以降についても、扶助費・公債費等の義務的経費や新幹線整備費の増加が見込まれることから、各年度の財源不足額はさらに拡大するものと見込まれます。

こうした中、元気な富山県づくりを進めるためには、徹底した歳出の抑制や税収入等の確保対策などの取組みにより財政健全化を推進するとともに、政策目標の達成に向けて「元気とやま創造計画」とアクションプランを着実に実行していかなければなりません。

第2節 □ 政策体系及び主要事業

1 政策体系

活力とやま

～知恵と技術を活かした
活力あふれる地域づくり～

I 知恵と技術を活かした 産業の振興

1. 新産業の創出
2. 起業支援
3. 産学官連携の推進による
新技術・新商品の開発
4. 企業立地の促進
5. 中小企業の振興
6. デザインの振興と活用
7. 商業・サービス業の振興
8. 雇用の確保と創出
9. 環日本海など
国際経済交流の促進
10. 農業生産の振興
11. 森林・林業の振興
12. 水産業の振興

II 観光の振興、 交通・物流基盤の整備

13. 広域観光・国際観光の振興
14. 富山のブランド力アップ
15. 北陸新幹線など鉄道・道路
ネットワークの整備
16. 空港・港湾などの充実による
交通・物流ネットワークの形成

III 活力あるまちづくり

17. 新幹線駅を中心とした
新たな交流拠点づくりの推進
18. 快適で活力あるコンパクトな
まちづくりの推進
19. 中心市街地の賑わいの創出
20. 情報通信基盤の充実と活用

未来とやま

～未来を築く人づくり・
美しい県土づくり～

I 子育て支援、教育の充実

1. 子育ての支援
2. 家庭や地域における
健やかな子どもの育成
3. 義務教育等の充実
4. 高等学校教育の推進
5. 大学教育・学術研究・
科学技術の振興
6. 生涯をととした学びの推進

II 多彩な県民活動の推進

7. 自主的な社会活動の推進
8. 男女共同参画の推進
9. 若者や中高年世代の
活躍の場の拡大
10. 人権を尊重し心がふれあう
地域社会の形成
11. 芸術文化の振興
12. 国際化の推進

III 魅力ある地域づくり

13. 交流人口の拡大、
定住・半定住の促進
14. 自然、歴史、伝統文化など
地域の魅力の継承・再発見
15. 美しい景観づくり・歴史や
文化を活かしたまち並みづくり
16. 農山漁村の活性化
17. 豊かで美しい森づくり・
花と緑の地域づくり

安心とやま

～健康で安全、安心な
暮らしづくり～

I 健康づくりと医療、 福祉の充実

1. 医療の充実
2. 健康づくりの推進
3. 食の安全確保と食育の推進
4. スポーツの振興
5. 地域総合福祉の推進
6. 高齢者福祉の充実
7. 障害者福祉の充実

II 豊かで快適な環境の保全

8. 自然環境の保全
9. 生活環境の保全
10. 循環型・脱温暖化社会の構築
11. 水資源の保全と活用

III 安全・安心な暮らしの確保

12. 生活交通の確保
13. 住環境の整備
14. 雪に強いまちづくり
15. 県土保全の推進
16. 防災・危機管理体制の充実
17. 防犯対策の推進による
安全なまちづくり
18. 生活の安全の確保

2 主要事業

アクションプランに記載している事業のうち、主要な事業について、その概要を政策別に示すものです。

(1) 活力とやま

※< >内の金額は、H19年度予算額

政策及び政策目標	主要事業
I 知恵と技術を活かした産業の振興	
<p>1 新産業の創出 新たな時代に対応し、高い技術力を有するものづくり産業などの地域の特色を活かした新産業の創出や、既存企業の新事業展開、新分野への進出等が進んでいること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「とやま医薬バイオクラスター」の発展による大型研究プロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・知的クラスター創成事業(第I期)の研究成果を活かし、新たなプロジェクトへの発展に向けた取組みを推進 <10,000千円> ・国内外のバイオクラスターとの研究交流の促進 <2,000千円> ●次世代ロボット技術に関する大型研究プロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・企業、大学等の研究者等の結集による大型研究プロジェクトの推進 <7,200千円> ●深層水関連産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・非水産分野での利活用研究や「富山の深層水」のイメージアップの推進 <37,549千円> ●電子商取引などIT導入・活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・モデル的なシステム開発の支援、セミナー等による普及啓発 <8,100千円>
<p>2 起業支援 起業にチャレンジする県民が増え、多様な企業家が誕生、成長し、全国、世界で事業展開する企業が出現していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●起業家精神の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・小中高校生、大学生等の職業体験、経営者による講演等の実施 ●起業成功者の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・本県出身の偉大な実業家、起業成功者の顕彰・紹介 <1,000千円> ●「とやま起業未来塾」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・起業、新分野進出等を目指す若者、女性、熟年者等の起業支援 <23,230千円> ●創業・ベンチャー企業設立・商談会開催による販路開拓の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新規性・独自性のある創業・ベンチャー企業設立や、ベンチャーマッチングフェア開催による販路開拓の支援 <24,500千円>
<p>3 産学官連携の推進による新技術・新商品の開発 ものづくりやバイオをはじめとするさまざまな分野の研究開発機能の集積を背景に、産学官共同研究や大学等から企業への技術移転が進み、新技術や新商品が数多く開発されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●(財)富山県新世紀産業機構のコーディネート機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携センターに専任コーディネータを配置し、共同研究等を支援 <11,314千円> ●産学官共同研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ、ものづくり(ロボット等)、IT、深層水等での共同研究の推進 ●富山大学のTLOを中心とした技術移転の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・大学の研究成果、県有特許等の県内企業への技術移転の促進 <5,500千円> ●知的財産戦略の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・特許流通コーディネータの配置による知的財産の創造、保護、活用の促進 <18,637千円>
<p>4 企業立地の促進 成長性が高く、地域経済の発展に貢献する企業が、数多く富山に進出してきていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●企業立地助成制度の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・社会経済情勢や企業ニーズに対応した制度の整備 <1,870,000千円> ●企業立地セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・都市圏の優良企業の実務担当者等を集めたセミナーの開催 <4,310千円> ●先端産業懇談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・都市圏において、知事等と先端産業の企業経営者との懇談会の開催 <390千円>

政策及び政策目標	主要事業
	<ul style="list-style-type: none"> ●とやま立地環境体験会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・都市圏の優良企業を招き、県内企業、産業支援機関等との交流を実施 <p style="text-align: right;"><1,100千円></p>
<p>5 中小企業の振興</p> <p>本県の産業を支える中小企業が、社会の変化に伴う新たなニーズへの対応など、柔軟性を発揮しながら、活発に企業活動を展開していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業支援センターの機能充実 <ul style="list-style-type: none"> ・専属マネージャーによる相談支援、専門家派遣による助言 <p style="text-align: right;"><106,956千円></p> ●経営革新計画の策定・推進の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業活動に取り組むための経営革新計画の策定・推進の支援 <p style="text-align: right;"><2,700千円></p> ●建設業の新分野進出等に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・プラン策定や事業立上げの支援、巡回相談会の開催 <p style="text-align: right;"><17,900千円></p> ●融資制度の活用による資金調達支援 <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資・経営革新や経営安定を支援する融資制度の充実 <p style="text-align: right;"><32,866,000千円></p> ●地域資源を活用した新事業創出の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した新事業展開の取組みに対する総合的な支援 <p style="text-align: right;"><2,004,500千円></p>
<p>6 デザインの振興と活用</p> <p>デザイン性に優れ、高機能で、消費者の感性に合致した製品が数多く開発されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●総合デザインセンターを中心とした総合的なデザイン開発支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業が取り組むデザイン開発への支援、企業との新商品の共同開発 <p style="text-align: right;"><46,846千円></p> ●デザイン展等の開催支援、販路開拓支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「デザインウエーブイン富山」の開催、「富山プロダクツ」等の販路開拓支援 <p style="text-align: right;"><9,980千円></p> ●「富山・ミラノデザイン交流倶楽部」の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ミラノ在住デザイナーと県内企業との交流、共同商品開発の促進 <p style="text-align: right;"><2,000千円></p> ●デザインを戦略的に活用する企業経営者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「富山県産業デザイン経営塾」への支援 <p style="text-align: right;"><1,000千円></p>
<p>7 商業・サービス業の振興</p> <p>地域の特色を活かした魅力あふれる商店街が賑わっていると同時に、様々な分野での新しいサービス業が活発に展開されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地活性化基本計画策定・推進への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村の中心市街地活性化基本計画の策定・推進に対する支援 <p style="text-align: right;"><3,000千円></p> ●商店街活性化の自助努力に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が自ら取り組む独自の総合的な活性化策に対する支援 <p style="text-align: right;"><45,000千円></p> ●事業者の経営革新に向けた取組みに対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・商工会、商工会議所の取組みに対する支援等 ●地域貢献型事業（コミュニティビジネス）への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティビジネスを実施する者に対する融資 <p style="text-align: right;"><226,000千円></p>
<p>8 雇用の確保と創出</p> <p>個々人の意欲と能力に応じた多様な雇用の機会が確保され、誰もが安心して働ける就業環境の中で、いきいきと働いていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●首都圏等における県内中小企業の人材確保の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏等の大学等との連携強化による中小企業の人材確保の促進 <p style="text-align: right;"><3,000千円></p> ●U・Iターンの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・民間就職支援会社との連携によるUターン就職相談、Iターン就職希望者向けのセミナー等の開催 <p style="text-align: right;"><22,710千円></p> ●公共職業訓練の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・技術専門学院砺波センターの改修 <p style="text-align: right;"><109,658千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーダーメイド型訓練の実施やデュアルシステム訓練等の促進 <p style="text-align: right;"><108,641千円></p>

政策及び政策目標	主要事業
	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業のものづくり人材養成への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 熟練技能者による「技能継承塾」の実施 <4,250千円> ● 子育てを応援する中小企業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の顕彰、一般事業主行動計画策定の中小企業を対象とした合同企業説明会の開催等 <43,900千円>
<p>9 環日本海など国際経済交流の促進</p> <p>新たなビジネスチャンスを探求めて、県内企業の環日本海地域などへの進出が続くとともに、幅広い分野で取引が増加するなど、国際的な経済交流が拡大していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 環日本海経済交流センターにおける情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌・ホームページ等による情報発信、投資環境セミナー等の開催 ● 環日本海地域を対象とした展示商談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ N E A R（北東アジア経済交流 E X P O）の開催（商談会、セミナー等） <4,000千円> ● 海外商談ミッションの派遣・受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・ 中国等とのミッション(企業経営者等)の派遣・受入れ <2,356千円> ● 伏木富山港のポートセールス活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「とやま物流戦略」に基づく、伏木富山港の利用促進、国際・国内航路の充実 <17,808千円>
<p>10 農業生産の振興</p> <p>意欲ある担い手により、消費者ニーズに対応した魅力的な県内農産物が、安定して供給されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 品目横断的経営安定対策の対象となる担い手の育成と規模拡大による力強い地域営農体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者の育成、集落営農の組織化、経営規模の拡大等への支援 <311,710千円> ● 農業経営を支える人材の育成確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手を対象とした研修の充実、農村女性の起業等への支援 <22,561千円> ● 「食のとやまブランド」推進戦略の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「とやま食の匠」の創設、「とやま食の街道」の活用など食の魅力発信 <31,648千円> ● 農林水産物の海外市場開拓に向けた取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中国等の制度、流通・販売形態の情報収集、マーケティング活動の支援 <1,000千円> ● 土地改良施設の適切な維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地・水・環境保全向上対策の活用等による農地・農業用水等の保全管理 (参考)国営・県営総合農地防災事業 全体事業費 約500億円
<p>11 森林・林業の振興</p> <p>地域林業の担い手により、健全な森づくりが行われているとともに、県産材等の林産物や木材製品が安定的に供給されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 資源の循環利用を重視した人工林整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育・間伐の計画的な実施による健全な人工林の育成 <580,000千円> ● 県産材の需要拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産材を使用する住宅建設の促進、公共施設等の木造化・木質化の促進 <176,600千円> ● 担い手の確保・育成、林業技術者の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業担い手センター、林業カレッジの取組みの支援 <51,290千円>
<p>12 水産業の振興</p> <p>富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 栽培漁業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 放流効果に関する調査、健康な放流用種苗の安定生産の推進 <123,537千円> ● 魚食普及・地産地消の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産魚介類を使用した料理教室の開催、学校給食での魚食普及促進 <2,860千円> ● 観光と連携したブリ、ホタルイカ及びシロエビ等の「富山のさかな」の魅力の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京アンテナショップの活用や、特産品フェアへの参加等によるPR ● 漁業協同組合の経営基盤の強化・育成指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁協が推進している合併への取組み、事業・経営基盤強化に対する支援 <4,665千円>

II 観光の振興、交通・物流基盤の整備

<p>13 広域観光・国際観光の振興 豊かな自然、歴史、文化などの魅力ある観光資源を訪ねて、一年を通して国内外から多くの観光客が来県していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 旅行ニーズに応じた観光資源のネットワーク化による滞在型観光の推進 ・旅行エージェントとの連携による旅行商品の開発、PR・販売の促進 <4,000千円> ● 富山らしい料理の継承・創作・ブランド化の推進 ・越中料理の普及・PRに向けたユニークかつ効果的なイベントの開催支援 <4,000千円> ● 中国、韓国、台湾を中心とした誘客宣伝活動と東南アジア、英語圏等の新たな市場開拓の推進 ・観光イベントの開催、国際観光博覧会への出展支援、海外メディア等によるPR <75,950千円> ● 産業観光資源の発掘、ブラッシュアップの推進 ・産業観光に取り組む企業の発掘、企業の取組みに対する支援 ● 宿泊施設における新たな取組みへの支援 ・ホテル・旅館等の観光客受入態勢整備、観光情報発信の取組みへの助成 <3,000千円> ● 新たなキャッチフレーズ・シンボルマークによる富山の魅力の全国発信 ・新キャンペーン開始記念イベントの実施 ・東海北陸自動車道、北陸新幹線の開通を視野に入れたキャンペーンの実施 <12,720千円>
<p>14 富山のブランドカアップ 富山ならではの優れた商品、サービスが、「富山ブランド」として広く認知されるとともに、そうしたものを生み出す「富山」という地域に対する共感、信頼、好感が全国に定着していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 業界団体のブランド化の取組みに対する総合的な支援 ・専門家派遣による助言、マーケティング・PR活動等の支援 <4,900千円> ● キャッチフレーズ「くらしたい国、富山」及びロゴマークの活用促進 ・市町村、企業、団体、個人等への利用のPR ● 東京アンテナショップ「いきいき富山館」の活用 ・県産品のPR・販売の強化、情報発信機能の強化 <78,346千円> ● 富山を応援する人的ネットワークの構築・活用 ・とやま大使、とやまファン倶楽部等を通じた富山の魅力の発信 <7,674千円>
<p>15 北陸新幹線など鉄道・道路ネットワークの整備 北陸新幹線、東海北陸自動車道など広域的な交通・物流ネットワークが整備され、関東圏や中京圏などとの人、モノの交流が活発になっていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 北陸新幹線（長野・金沢間）の早期完成 ・長野・金沢間の平成26年度末までの完成、延長：約238km (参考)新幹線整備 全体事業費（県内区間） 約6,000億円（県 約2,000億円） ・高架橋、橋りょう等の着工及び用地取得 <13,168,000千円> ● 東海北陸自動車道の全線開通、4車線化工事の促進 ・全線開通：平成19年度、全区間：一宮JCT～小矢部砺波JCT(約185km) ● 能越自動車道の整備促進 ・氷見IC～七尾IC間の整備促進 (参考)全体事業費（氷見IC以北の県内区間） 約900億円 ● 県内各地域を結ぶ体系的な道路網の整備推進 ・国道、県道、都市計画道路等の整備 (参考)富山高山連絡道路(猪谷楡原道路) 全体事業費 約260億円 国道8号バイパス(入善町桐山～魚津市江口) 全体事業費 約670億円

政策及び政策目標	主要事業
<p>16 空港・港湾などの充実による交通・物流ネットワークの形成</p> <p>環日本海地域の交通・物流拠点として、空港・港湾機能やネットワークの充実が図られ、国内外との人、モノの交流が活発になっていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 富山空港の機能充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規の国内・国際線の開設に向けた取組みの推進、既設路線の利用促進 <p style="text-align: right;"><82,245千円></p> ● 伏木富山港の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的国際ターミナル(新湊地区)、伏木外港(伏木地区)等の整備 ● 魚津港の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震強化岸壁、物揚場の整備 ● 高速道路へのアクセス道路や港湾周辺道路の整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伏木万葉大橋、新湊大橋(仮称)等の整備 (参考)新湊大橋(仮称) 全体事業費 約410億円 ● 伏木富山港の優位性を活かした県内外からの集荷の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業の港湾利用促進、船社の定期コンテナ航路充実の働きかけ等 <p style="text-align: right;"><17,808千円></p>

Ⅲ 活力あるまちづくり

<p>17 新幹線駅を中心とした新たな交流拠点づくりの推進</p> <p>新たな時代に向けた富山県の玄関口である新幹線駅を中心に、人が活発に行き来する、個性的で魅力ある広域交流拠点が形成されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 富山駅付近連続立体交差事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 富山駅付近の在来線高架化の推進 (参考) 全体事業費 約345億円 ● 眺望や周辺景観との調和に配慮した駅舎等の整備 ● バスやタクシーなどとの乗継ぎ円滑化やパーク&ライドなどに対応した利便性の高い駅前広場、駐車場、連絡通路等の整備 ● 既存鉄道線との乗継ぎのための新駅整備 ● 新幹線駅へのアクセス道路整備
<p>18 快適で活力あるコンパクトなまちづくりの推進</p> <p>地域の個性を活かし、都市機能が適正に集積、配置されたコンパクトで魅力ある都市やまちが形成され、ネットワーク化されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市計画区域の指定及び都市計画区域マスタープランの策定・推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画基礎調査の実施 <p style="text-align: right;"><30,000千円></p> ● 都市計画道路、都市公園等の都市基盤施設の整備推進 <ul style="list-style-type: none"> (参考) 富山大橋の整備 全体事業費 約250億円 ● 水辺を活かしたまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村、住民等との協働による計画策定・推進 <p style="text-align: right;"><6,000千円></p> ● 公共交通のネットワーク化 ● 地域住民と市町村、民間企業等が協働で取り組むまちづくりへの支援
<p>19 中心市街地の賑わいの創出</p> <p>中心市街地に、居住、商業、業務、文化、福祉など各種機能が集積されて、賑わいが創出されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● まちなか居住など多様な都市機能の集積の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなか居住の促進、土地区画整理事業・市街地再開発事業の促進 ● 魅力ある商業空間を形成する取組みへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街が自ら取り組む独自の総合的な活性化策に対する支援 <p style="text-align: right;"><45,000千円></p> ● 中心市街地の賑わいを支える公共交通の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地へのアクセスの向上、中心市街地における回遊性の向上
<p>20 情報通信基盤の充実と活用</p> <p>高度情報通信ネットワークを活用して、誰もがいつでもどこでも、情報の取得・発信や、様々な行政や民間の手続き・取引、動画像レベルのコミュニケーションが行えること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 超高速ブロードバンドの整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ FTTHの整備、CATVの高度化などの整備促進 <p style="text-align: right;"><435千円></p> ● 電脳県庁の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子申請システム等の電脳県庁システムの運用と使いやすさの向上 <p style="text-align: right;"><250,075千円></p> ● 災害情報通信システムの充実強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の各種情報の収集・伝達を行う情報システムの充実強化 <p style="text-align: right;"><30,669千円></p> ● 高度情報通信システムを活用した新しいライフスタイルの普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ テレワークなどITを活用したオフィス間連携の取組みの促進 <p style="text-align: right;"><400千円></p>

(2) 未来とやま

政策及び政策目標	主要事業
I 子育て支援、教育の充実	
<p>1 子育ての支援 子どもを持ちたいと願う人誰もが、家庭や地域の人々に支えられながら、子育てしやすい職場環境などのもとで、安心して子どもを生み育てることができること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援・相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センターの設置促進 <145,735千円> ●多様な保育サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・休日保育、一時保育等の特別保育の充実 <88,049千円> ・放課後児童クラブの拡充 <130,285千円> ●地域住民による子育て支援の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「とやま子育て応援団」の展開 <5,168千円> ・シニア世代のボランティア人材の育成 <1,500千円> ●安全で安心な妊娠・出産の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・周産期医療体制の充実 <2,165千円> ・不妊治療に対する支援 <76,250千円> ●子育てと両立できる職場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・両立支援推進員による行動計画策定支援 <6,000千円> ・事業所内保育施設の設置促進 <33,400千円>
<p>2 家庭や地域における健やかな子どもの育成 子どもたちが、家族や地域の人々との触れ合いのなかで、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、精神的に自立した若者に成長していくこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な生活習慣の定着促進 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣定着のための普及啓発 <2,000千円> ・読書活動の推進 <2,403千円> ●家族のふれあいの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・三世代交流や父親の子育て参加の促進 ●家庭教育に関する学習の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・親の役割等に関する学習プログラムの普及啓発 <4,000千円> ●子どもの居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室の設置促進 <47,000千円>
<p>3 義務教育等の充実 小・中学校では、生涯にわたる人間形成の基本と将来の自立に必要な力を培い、個性と創造性を伸ばす教育が行われていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎学力の定着と向上 <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査の結果分析・活用 <6,000千円> ・理科支援員の小学校配置 <17,466千円> ●いじめや不登校に対する幅広い取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめに対応する総合的な対策の実施 <23,000千円> ・相談・カウンセリング体制の充実、NPO等との連携 ●社会性を伸ばす教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 <16,799千円> ・ものづくり体験の実施 ●特別支援教育体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・LD等の発達障害児などを支援する支援員の養成 <1,500千円> ●地域や大学との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・教員志望大学生等の小・中学校への学習補助者等としての配置 <2,275千円> ・教員の地元大学院での研修 <10,833千円>
<p>4 高等学校教育の推進 高校では、自らの将来を切り拓いていくための、確かな学力、規範意識や社会性とともに、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を身につける教育が行われていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県立高校のあり方の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の将来計画の検討、新しいタイプの高校・学科の検討 <7,000千円> ●相談・カウンセリング体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・教員カウンセラーの養成 ・専門家による教員、生徒等への講演、研修の実施 <1,513千円> ●キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの促進 <674千円> ・ものづくり人材など専門職業人の育成 <5,400千円>

政策及び政策目標	主要事業
	<ul style="list-style-type: none"> ●私立高校の特色ある教育に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・少人数教育、スポーツ・文化活動振興など特色ある教育活動への助成 <151,100千円> ●地域に開かれた学校運営 <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を含む学校評価の実施、教育情報の積極的公表
<p>5 大学教育・学術研究・科学技術の振興</p> <p>大学等の高等教育機関を中核として、個性豊かで創造的な人材育成の拠点や、国内外に発信する学術研究の拠点が形成されているとともに、高等教育機関と連携した地域振興の取り組みが幅広く進められていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学会の開催や研究の充実に対する助成 <ul style="list-style-type: none"> ・学会開催や若手研究者に対する助成 <31,000千円> ●重点科学技術研究分野における研究開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立試験研究機関等における重点的な研究、民間企業の研究助成 ●地域住民とのつながりを深める取組みの促進 <ul style="list-style-type: none"> ・学生防災ボランティアの養成促進、「とやま学生フェスタ」の開催支援 ●医療・看護人材の育成・確保における県との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・医学部入学試験の地域枠設定、看護学科の定員増 ●県立大学の教育研究体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・組織的・体系的な学生のキャリア形成支援 <18,000千円> ・短期大学部(環境システム工学科)のあり方の検討 <1,500千円>
<p>6 生涯をととした学びの推進</p> <p>誰もが一人ひとりの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●社会教育施設の活用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館を中心とした交流・体験活動等の促進 <1,000千円> ●学習成果の地域への還元促進 <ul style="list-style-type: none"> ・発表の場の充実支援、学習成果を活かしたボランティア活動等の推進 ●学習活動を支えるボランティア、リーダーの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア指導者を育成するセミナーの実施 <2,000千円> ●大学等におけるリカレント教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・社会人特別選抜制度の充実による社会人学生の受入れ促進

II 多彩な県民活動の推進

<p>7 自主的な社会活動の推進</p> <p>NPOやボランティアが幅広い人々の参加のもと、地域社会や公共サービスの新たな担い手として、様々な分野において活発に活動していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●先駆的な活動を行うNPOの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある地域づくりを提案・実施するNPOへの助成 <1,647千円> ●NPOに関する情報提供や活動事例の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・情報サイトの充実、県民ボランティア大会等での活動事例紹介 ●協働事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・NPOからの企画提案の公募による協働事業の実施 <2,250千円> ●団塊世代のボランティア参加促進と活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域デビュー講座の開催、団塊世代向け相談窓口の設置支援 <4,000千円> ●災害救援ボランティア活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・災害救援ボランティアコーディネーター養成研修、実地訓練の実施 <1,200千円>
<p>8 男女共同参画の推進</p> <p>男女を問わず誰もが、家庭、職場、地域などあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、社会の対等な構成員として、共に責任を担っていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●民間事業所における女性管理職の登用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・民間女性管理職ネットワーク会議の設置、女性の活用に積極的な企業の顕彰 <1,500千円> ●女性のチャレンジ支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・女性オフィスリーダー研修の開催、子育て後の就業支援セミナーの開催、支援サイトの開設など情報提供の充実 <2,220千円> ●男女共同参画の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進員による普及啓発活動の促進 <5,871千円> ●DV対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・女性相談センターの移転改築 <166,600千円> ・グループカウンセリング等の自立支援 <300千円>

政策及び政策目標	主要事業
	<ul style="list-style-type: none"> ●企業における男女共同参画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画チーフ・オフィサーの設置促進 <p style="text-align: right;"><628千円></p>
<p>9 若者や中高年世代の活躍の場の拡大</p> <p>若者や団塊世代のUターン・Iターンやフリーター対策が進み、若者、中高年世代が、地域社会の一員として積極的な活動を行っていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤングジョブとやまによる若者の就業促進 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング、巡回相談・出張相談の実施 ●NPO等との連携による若者の自立促進 <ul style="list-style-type: none"> ・若者自立支援ネットワーク会議（NPO等により構成）による地域ぐるみの若者の自立支援 ●団塊世代のNPO活動等へのチャレンジ支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業退職者によるNPOの事務サポート促進 ●大学生等のUターンを促すセミナーなどの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏におけるセミナーや県内でのUターンフェアの開催 <p style="text-align: right;"><34,770千円></p> <p style="text-align: right;"><5,600千円></p> <p style="text-align: right;"><1,405千円></p> <p style="text-align: right;"><6,850千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ●Iターン就職の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーの開催や県内企業見学ツアーの実施 <p style="text-align: right;"><800千円></p>
<p>10 人権を尊重し心がふれあう地域社会の形成</p> <p>誰もが互いの人権や多様な価値観を尊重し、相互の信頼や連帯感のもと自立意識の高い地域社会が形成されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント等を活用した人権啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・人権週間関連イベントの開催、北朝鮮拉致問題に関する啓発 ●人権侵害に対する救済・支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども虐待防止ハンドブックの作成、犯罪被害者に対する支援 ●県外からの転入者等との相互理解の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント等を通じた交流機会の拡大、開かれた県民意識の啓発 ●心がふれあう地域コミュニティづくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の推進、地域全体による子育て支援の促進 <p style="text-align: right;"><900千円></p> <p style="text-align: right;"><7,741千円></p>
<p>11 芸術文化の振興</p> <p>誰もが幅広く芸術文化に親しみ、身近な活動に参加するとともに、世界に誇ることのできる芸術文化が創造・発信されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●文化を創造する活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県民芸術文化祭の開催 ・芸術文化団体の活動支援 ●子どもたちや青少年の文化活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学校一日美術館の開催 ・舞台芸術体験事業の実施 ●「舞台芸術特区TOGA」における世界的な舞台芸術拠点づくり <ul style="list-style-type: none"> ・世界演劇祭利賀フェスティバル、演劇塾、演出家コンクールの開催 ●特色ある国際的な文化活動の展開と発信 <ul style="list-style-type: none"> ・世界こども舞台芸術祭、世界ポストトリエンナーレの開催 ●文化を活かしたまちづくり・地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・文化資源を活かした地域のにぎわい創出への支援 <p style="text-align: right;"><20,450千円></p> <p style="text-align: right;"><1,147千円></p> <p style="text-align: right;"><5,000千円></p> <p style="text-align: right;"><48,000千円></p> <p style="text-align: right;"><5,000千円></p>
<p>12 国際化の推進</p> <p>外国人にとっても県民にとっても暮らしやすい地域づくりが進んでいるとともに、環日本海地域をはじめとする各国地域との幅広い交流や協力のもと、グローバルに活動する人材が育っていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域におけるコミュニケーションの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語による情報提供の充実 ・日本語指導等のボランティア育成 ●多文化共生の地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人の法令・マナーへの理解促進、地域住民向け会話集の作成 ●財団法人とやま国際センターの機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流人材・団体のネットワーク化、活動情報の提供 ●環日本海地域との交流・協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県大連事務所等を通じた情報発信 ・環日本海地域の環境保全活動支援 <p style="text-align: right;"><4,800千円></p> <p style="text-align: right;"><1,939千円></p> <p style="text-align: right;"><149,116千円></p>

政策及び政策目標	主要事業
	<ul style="list-style-type: none"> ● 友好提携先等の経済発展を担う人材の育成協力 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修員、県費留学生の受入れ <p style="text-align: right;"><28,761千円></p>

Ⅲ 魅力ある地域づくり

<p>13 交流人口の拡大、定住・半定住の促進 首都圏をはじめとして大都市圏等との交流人口が拡大し、UIJターンなどの県内への移住や、季節滞在などの半定住（交流居住）が増大していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● PR誌等による地域イメージの発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県PR誌の発行、全国雑誌への記事型広告の掲載 <p style="text-align: right;"><12,900千円></p> ● 定住・半定住の促進による地域経済活性化方策の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国事例等を紹介するセミナー開催、方策検討を行う研究会の開催 <p style="text-align: right;"><2,000千円></p> ● 相談窓口、情報提供の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大都市圏における定住・半定住に関する相談窓口の設置 ● 生活体験に重点を置いた体験モデルの開発と誘客 <ul style="list-style-type: none"> ・ 団塊世代、子育て世代などターゲット別の体験モデル開発 <p style="text-align: right;"><4,500千円></p> ● 官民協力による定住・半定住推進組織の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専用ホームページの設置、首都圏等でのセミナー開催 <p style="text-align: right;"><1,900千円></p>
<p>14 自然、歴史、伝統文化など地域の魅力の継承・再発見 県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を継承、再発見し、質を高める活動が活発に行われるなかで、郷土への誇りと愛着が深まっていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「越中富山ふるさとチャレンジ」の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 検定試験とリンクしたキャンペーンの展開、合格者の活用検討 ● 世界遺産登録に向けた活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「近世高岡の文化遺産群」の登録に向けた取組みの支援 <p style="text-align: right;"><2,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 立山黒部の文化資産の調査研究 <p style="text-align: right;"><3,000千円></p> ● 地域資源の価値を高める活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「とやま未来遺産」を活用した取組みの展開支援 <p style="text-align: right;"><4,500千円></p> ● 伝統文化を保存継承する人材の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちを対象に伝統文化を教え伝える団体等の活動支援
<p>15 美しい景観づくり・歴史や文化を活かしたまち並みづくり 美しい自然景観や田園景観が守り育てられ、良好な都市景観づくりが行われるとともに、歴史や文化を活かしたまち並みづくりが進められていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 重点的な景観の保全と創造 <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観づくり重点地域の指定 <p style="text-align: right;"><5,800千円></p> ● 散居景観の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋敷林の枝打ちなど地域ぐるみの保全活動への支援 <p style="text-align: right;"><7,500千円></p> ● 屋外広告物の適正化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例に基づく規制強化、ガイドラインによる良質な屋外広告物の誘導 <p style="text-align: right;"><23,433千円></p> ● 景観づくりに関する意識啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ フォーラムの開催、住民主体の活動に対する支援
<p>16 農山漁村の活性化 豊かな自然、美しい景観、伝統文化等の地域資源の活用や、都市住民との交流などにより、個性豊かな魅力ある農山漁村が形成されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域ぐるみによる地域資源の保全・管理と環境にやさしい農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地・水・環境保全向上対策の推進 <p style="text-align: right;"><325,220千円></p> ● 安らぎのある中山間地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 牛の放牧帯設置など畜産を活かした安全で美しい郷づくり <p style="text-align: right;"><12,500千円></p> ● 中山間地域における地域資源を活かした農林業等の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域の活性化を図るガイドラインの策定 <p style="text-align: right;"><750千円></p> ● 多様な主体の参画によるグリーン・ツーリズムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政・NPO等による推進組織設置、「とやま帰農塾」の全県的展開 <p style="text-align: right;"><8,000千円></p>

政策及び政策目標	主要事業
17 豊かで美しい森づくり・花と緑の地域づくり 県民の参加により、豊かで多様な「とやまの森」が整備、保全されているとともに、四季折々の花と緑が満ちあふれた快適な生活環境が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 県民全体で支えるとやまの森づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民からのアイデア募集と提案事業の取組み支援 <9,627千円> ● 森林ボランティアの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「とやま森づくりサポートセンター」による活動支援や広報活動 <28,555千円> ● 県民参加による「里山林」の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 里山管理利用計画の策定支援、広葉樹林整備や竹林整備などへの支援 <60,695千円> ● 風雪被害林等の「混交林」への誘導整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 風雪被害林や過密人工林の整理 <100,229千円> ● 花と緑のグループの育成や活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域緑化活動への支援、花壇コンクールや花と緑の大会の開催 <127,539千円>

(3) 安心とやま

政策及び政策目標	主要事業
----------	------

I 健康づくりと医療、福祉の充実

1 医療の充実 誰もがけがや病気の状況に応じて、身近な地域で必要なときに安心で質の高い、患者本位の医療を受けることができること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「富山型」がん検診体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院に対する補助等の支援 <64,780千円> ● 高度医療機器の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ PETセンターを整備する株式会社への出資等の支援 <125,000千円> ● 臨床研修医の確保と臨床研修体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 富山型後期研修医確保対策事業の実施 <20,200千円> ● 県立総合衛生学院の改修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立総合衛生学院の改修、施設設備の充実 <327,137千円> ● 産官学共同による医薬品研究開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 和漢薬製剤開発や医薬品開発に繋がる探索研究の推進 <22,000千円>
2 健康づくりの推進 誰もが望ましい生活習慣を実践することにより、心身ともに健康な生活を送り、健康寿命が延びていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活における運動習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「富山県民歩こう運動」の推進 <3,100千円> ● 医療保険者が実施するメタボリックシンドローム対策の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ メタボリックシンドローム対策出前講座の開催等 <2,500千円> ● がん診療連携拠点病院を中心とした診療体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院の体制整備に対する補助 <64,780千円> ● 自殺対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自殺相談体制整備のための関係者に対する研修の実施等 <10,459千円>
3 食の安全確保と食育の推進 安全な食品が供給され、誰もが食品の安全性に関する情報を適時的確に入手することができるとともに、県民自らが「食」に対する知識と理解を積極的に深めていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 生産資材の適正使用の普及・指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農薬の適正販売・使用の推進 <19,200千円> ● 富山型食生活の確立・普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ 四季折々の旬の食材に合わせたモデルメニュー等の作成・普及 <10,700千円> ● 地産地消の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校給食における地場製品の導入推進 <7,700千円> ● 家庭と連携した子供たちの望ましい食習慣形成の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育の推進 <3,673千円> ● 食育推進のための情報発信など県民運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育推進会議、とやま食育推進フォーラムの開催 <3,500千円>

政策及び政策目標	主要事業
<p>4 スポーツの振興 誰もがそれぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツの参加の機会づくりや健康づくり・運動の習慣化 ・生涯スポーツの推進 <6,800千円> ● スポーツ観戦の機会づくりの推進 ・全国的、国際的規模の大会開催の支援 ● とやま元気っ子育成推進事業の実施 ・発達段階に応じたスポーツプログラムの作成・普及 <5,797千円> ● ジュニアの発掘・育成 ・元気とやまスポーツ道場の開催 <12,000千円>
<p>5 地域総合福祉の推進 多くの県民が自主的かつ積極的に福祉活動に参加し、高齢者、障害者、子どもなどを地域ぐるみで支え合う福祉コミュニティが形成されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域ぐるみで支え合う地域福祉活動の推進 ・ふれあいコミュニティ・ケアネット21への支援 <53,550千円> ● 富山型デイサービス施設の整備促進 ・既存施設を活用した富山型デイサービス施設整備に対する助成 <25,200千円> ● 専門的人材の育成・確保 ・県福祉カレッジによる研修への支援 <27,726千円> ● 住宅環境等のバリアフリーの推進 ・高齢者、障害者の既存住宅改善に対する助成 <47,000千円>
<p>6 高齢者福祉の充実 高齢者が、介護を必要とせず、また、介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし続けられること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者の豊富な経験等が発揮できる環境づくり ・一芸に秀でた高齢者を養成・登録するシニアタレント活動事業の推進 <2,860千円> ● 地域包括支援センター等による介護予防事業の推進 ・特定高齢者に対する介護予防事業の推進 ● 住み慣れた地域における多様な住まいの整備 ・介護あんしんアパートの整備に対する助成 <50,000千円> ● 医療と介護の連携による在宅ケアの推進 ・在宅ケアを支えるサービス基盤の充実 <3,000千円> ● 認知症ケアの質の向上 ・認知症介護実践者、実践リーダー、指導者等の養成研修 <14,916千円>
<p>7 障害者福祉の充実 障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、社会参加や就労等を通じて、自立した生活ができること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者のニーズに対応したサービスの充実 ・自立支援給付の充実 <2,518,831千円> ・黒部学園の改築 <1,019,516千円> ● 地域における生活の場の確保 ・グループホーム等の設置に対する支援 <30,000千円> ● 工賃水準の向上に対する支援 ・「工賃向上支援計画」の策定及び推進 <8,000千円> ● 障害者等の起業に対する支援 ・障害者及びその家族等が自ら起業するための支援 <500千円>

II 豊かで快適な環境の保全

<p>8 自然環境の保全 誰もが自然に対する理解を深め、人と自然が共生する取組みが進められ、豊かで美しい自然環境が保全されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然とふれあう場と機会の充実 ・ナチュラルスト自然ふれあい塾の実施 <1,000千円> ● 自然公園等の施設整備と管理の充実 ・外国人観光客の利便性の向上を図る外国語案内板等の整備 <3,700千円> ● 環境配慮型公衆トイレ等の整備 ・環境配慮型公衆トイレや環境配慮型山小屋トイレの整備 <39,500千円> ● 人とあつれきのある野生鳥獣の保護管理の推進 ・ツキノワグマハザードマップの作成など被害防除対策の充実 <26,269千円>
--	--

政策及び政策目標	主要事業
<p>9 生活環境の保全 きれいでさわやかな大気、豊かで清らかな水など安全で健康的な生活環境が確保されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●環境モニタリングの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・大気、水質等の環境基準適合状況の監視 ●富岩運河等のダイオキシン類汚染対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ダイオキシン類対策工法調査等の実施 ●環境保全活動の推進や情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・こどもエコクラブの活動支援やこどもエコフェスティバルの開催 ●環日本海地域における国際環境協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・(財)環日本海環境協力センターが実施する環境保全活動に対する支援 <p style="text-align: right;"><58,400千円> <1,625千円> <106,260千円></p>
<p>10 循環型・脱温暖化社会の構築 誰もが廃棄物の発生抑制や循環的利用（再使用、再生利用及び熱回収）などに積極的に取り組むとともに、温室効果ガス排出量の削減に向けた行動を実践していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●廃棄物の循環的利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・リデュース、リユース、リサイクルの推進 ●地球温暖化防止に関する情報提供・普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止実践活動の推進 ●エコライフスタイルの普及 <ul style="list-style-type: none"> ・「とやまエコライフ・アクト10宣言」キャンペーンの展開 <p style="text-align: right;"><2,000千円> <3,300千円></p>
<p>11 水資源の保全と活用 空から山、平野、川等を経て富山湾に至る水の循環と県民の諸活動との調和が図られ、水資源が有効に活用されるとともに、地域に根ざした水文化が継承されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地下水の保全・適正利用 <ul style="list-style-type: none"> ・地下水指針に基づく地下水の涵養や適正利用の推進 ●安全で安心な飲料水の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・水質管理体制の強化 ●水を活かした産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・名水の保全と利用 ●水情報の発信と水環境学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・水循環に関する総合ポータルサイトの開設など、水情報の発信 <p style="text-align: right;"><5,743千円> <3,358千円> <2,000千円></p>

Ⅲ 安全・安心な暮らしの確保

<p>12 生活交通の確保 生活を支える身近な公共交通が整備されており、高齢者、障害者、幼児を含め、誰もが安全で快適に移動できること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●拠点駅の交通結節機能充実への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線から既存鉄道線への乗継ぎのための新駅整備に対する支援 ●県内共通の交通ICカードシステムの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・交通ICカードシステム検討会の開催 ●利用者サービス向上の取組みへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通活性化総合対策事業の推進 ●並行在来線経営計画の策定推進 <ul style="list-style-type: none"> ・並行在来線運営会社の設立に向けた調査・検討 ●鉄道、路面電車、バスの維持活性化対策への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・民営、公営の赤字バス路線の運行費や車両購入に対する支援 <p style="text-align: right;"><2,500千円> <15,000千円> <6,543千円> <247,800千円></p>
<p>13 住環境の整備 誰もがそれぞれのライフスタイルやライフステージに応じて住宅を選択することができるとともに、十分な耐震性やバリアフリー性能などを備えた安全な住宅で暮らしていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震診断及び耐震改修に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震診断及び耐震改修に対する助成 ●高齢者等に配慮した良質な賃貸住宅の供給促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域優良賃貸住宅の整備に対する助成 ●ゆとりある住環境の整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発事業、土地区画整理事業の推進 ●美しい景観づくりへの啓発、支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと眺望点」の指定など、美しい景観づくりへの啓発 <p style="text-align: right;"><21,560千円> <13,483千円></p>

政策及び政策目標	主要事業
<p>14 雪に強いまちづくり 降積雪時においても、産業経済活動や県民生活が円滑に進められるとともに、様々な雪の文化が継承されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 車道除排雪の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 降雪初期における除雪の徹底 ● 地域ぐるみ除排雪体制の充実や「雪と汗のひとかき運動」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ぐるみ除排雪体制の充実 ● 雪崩防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ スノーシェッドや雪崩防止柵等の整備促進 ● 雪の文化の創造 <ul style="list-style-type: none"> ・ 雪に親しみ雪を楽しむ冬の催しへの支援 <p style="text-align: right;"><16,000千円></p>
<p>15 県土保全の推進 水害や土砂災害などから県民の生命や財産を守るための施設等が整備され、災害に強い県土が形成されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 治山施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山地災害危険度の高い箇所の治山施設の整備 ● 治水施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 築堤や護岸などの河川改修やダム建設 ● 砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備 ● 海岸保全施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人工リーフ、緩傾斜護岸などの海岸保全施設の整備 ● 市町村、ボランティア等との協働による海岸清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・ 異常出水時の流木撤去などの実施
<p>16 防災・危機管理体制の充実 誰もが高い防災意識を持ち、火災や自然災害はもとより、大規模テロや感染症等の新たな危機が万一発生した場合への備えが日頃から整えられていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民への防災情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水想定区域の指定及び洪水ハザードマップの作成支援 ● 消防学校・防災拠点施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防学校・防災拠点施設の整備 ● 自主防災組織の育成強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災組織の資機材整備に対する助成等 ● 地域の消防力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村消防広域化推進計画の策定 ● 国民保護制度の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急事態に対する訓練の実施や国民保護実施マニュアル作成等 ● 新型インフルエンザ等の発生予防・まん延防止対策等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防疫体制や医療体制等の整備推進、関係機関との連携強化 <p style="text-align: right;"><70,700千円> <11,000千円> <34,425千円> <2,800千円> <7,766千円> <112,517千円></p>
<p>17 防犯対策の推進による安全なまちづくり 犯罪の起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らせる社会が実現されていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全なまちづくり推進活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地区安全なまちづくり推進センター」の設置支援 ● 地域の見守り活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールガード・リーダーによる学校等への安全指導 ● 警察署等の計画的な整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 富山西警察署（仮称）等の整備 ● 若手警察官の早期戦力化を目指した人的基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度な専門知識と技術の習得による若手警察官の早期戦力化 <p style="text-align: right;"><6,500千円> <37,600千円> <263,216千円> <7,220千円></p>

政策及び政策目標	主 要 事 業
<p>18 生活の安全の確保</p> <p>誰もが日常生活において、交通事故、悪質なセールス、医薬品の安全性などに不安を感じることなく、安心して生活を送っていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●交通安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、団体と連携した参加・体験・実践型交通安全教育の実施 <8,892千円> ●交通安全施設整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・交通信号機の高度化改良 <365,196千円> ●消費者教育・啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「くらしの安心ネットとやま」による啓発活動等の推進 <1,000千円> ●医薬品の安全情報収集提供体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・とやまのくすり情報ライブラリーの構築・運営に対する支援 <3,000千円>